

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2024年10月7日
商工中金

建築用木材のプレカット加工を手掛ける柴産業株式会社に対し、 ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（宇都宮支店）は、柴産業株式会社（本社：栃木県宇都宮市、代表者：柴 知良）に対し、製造ライン増設に必要な資金9,700万円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、建築用木材のプレカット加工やパネルの製造等を手掛けています。栃木県を中心に岐阜県、沖縄県にも工場を有し、地域毎の顧客ニーズに応じた高精度・高品質な製品を安定供給しています。

今回同社は、最新設備の導入による省エネルギー化やCO₂排出量の削減に向けた取組み等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【柴産業株式会社の概要】

所在地	栃木県宇都宮市泉町21-22
代表者	柴 知良
業種	建築用木材組み立て材料製造業、一般製材業
資本金	4,000万円
従業員数	131名（2024年4月時点）
設立	1973年11月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK

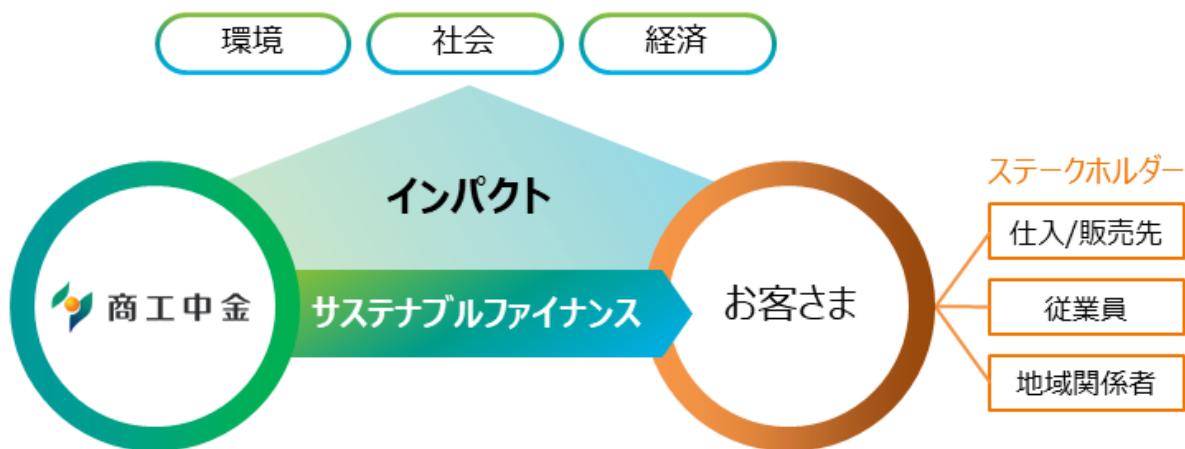


(※) 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト(ポジティブな影響・ネガティブな影響)の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上



- お客様の経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献
- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダーとの共感・関係強化